

結果の概要

I 世帯数と世帯人員の状況

1 世帯構造及び世帯類型の状況

平成 29 年 6 月 1 日現在における全国の世帯総数は 5042 万 5 千世帯となっている。

世帯構造をみると、「夫婦と未婚の子のみの世帯」が 1489 万 1 千世帯（全世帯の 29.5%）で最も多く、次いで「単独世帯」が 1361 万 3 千世帯（同 27.0%）、「夫婦のみの世帯」が 1209 万 6 千世帯（同 24.0%）となっている。

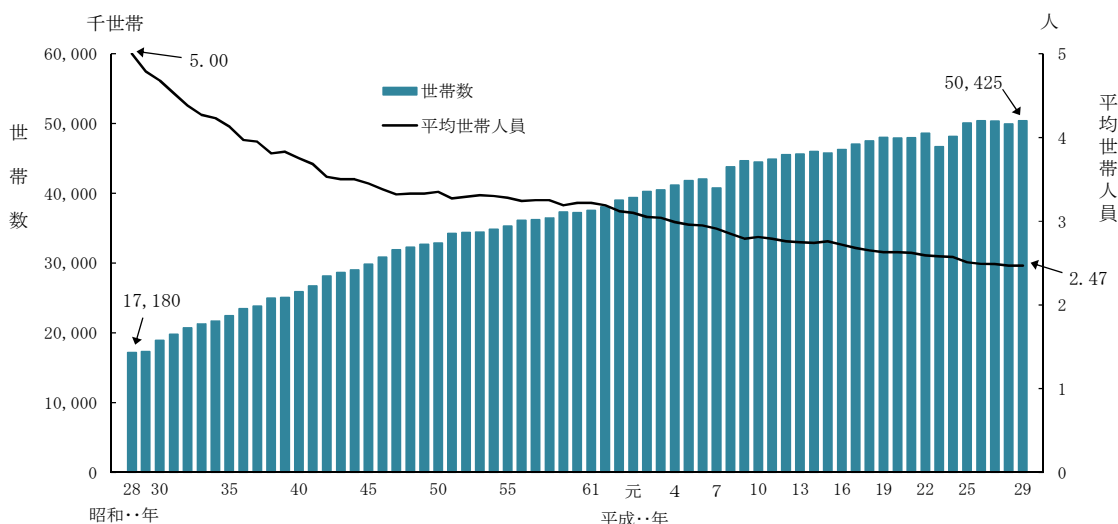
世帯類型をみると、「高齢者世帯」は 1322 万 3 千世帯（全世帯の 26.2%）となっている。（表 1、図 1）

表 1 世帯構造別、世帯類型別世帯数及び平均世帯人員の年次推移

年次	総数	世帯構造						世帯類型				平均世帯人員	
		単独世帯	夫婦のみの世帯	夫婦と未婚の子のみの世帯	ひとり親と未婚の子のみの世帯	三世帯	その他の世帯	高齢者世帯	母子世帯	父子世帯	その他の世帯		
昭和61年(1986)	37 544	6 826	5 401	15 525	1 908	5 757	2 127	2 362	600	115	34 468	3.22	
平成元年('89)	39 417	7 866	6 322	15 478	1 985	5 599	2 166	3 057	554	100	35 707	3.10	
4 ('92)	41 210	8 974	7 071	15 247	1 998	5 390	2 529	3 688	480	86	36 957	2.99	
7 ('95)	40 770	9 213	7 488	14 398	2 112	5 082	2 478	4 390	483	84	35 812	2.91	
10 ('98)	44 496	10 627	8 781	14 951	2 364	5 125	2 648	5 614	502	78	38 302	2.81	
13 (2001)	45 664	11 017	9 403	14 872	2 618	4 844	2 909	6 654	587	80	38 343	2.75	
16 ('04)	46 323	10 817	10 161	15 125	2 774	4 512	2 934	7 874	627	90	37 732	2.72	
19 ('07)	48 023	11 983	10 636	15 015	3 006	4 045	3 337	9 009	717	100	38 197	2.63	
22 ('10)	48 638	12 386	10 994	14 922	3 180	3 835	3 320	10 207	708	77	37 646	2.59	
25 ('13)	50 112	13 285	11 644	14 899	3 621	3 329	3 334	11 614	821	91	37 586	2.51	
26 ('14)	50 431	13 662	11 748	14 546	3 576	3 464	3 435	12 214	732	101	37 384	2.49	
27 ('15)	50 361	13 517	11 872	14 820	3 624	3 264	3 265	12 714	793	78	36 777	2.49	
28 ('16)	49 945	13 434	11 850	14 744	3 640	2 947	3 330	13 271	712	91	35 871	2.47	
29 ('17)	50 425	13 613	12 096	14 891	3 645	2 910	3 270	13 223	767	97	36 338	2.47	
				構成	割合	合計	(単位：%)						
昭和61年(1986)	100.0	18.2	14.4	41.4	5.1	15.3	5.7	6.3	1.6	0.3	91.8	・	
平成元年('89)	100.0	20.0	16.0	39.3	5.0	14.2	5.5	7.8	1.4	0.3	90.6	・	
4 ('92)	100.0	21.8	17.2	37.0	4.8	13.1	6.1	8.9	1.2	0.2	89.7	・	
7 ('95)	100.0	22.6	18.4	35.3	5.2	12.5	6.1	10.8	1.2	0.2	87.8	・	
10 ('98)	100.0	23.9	19.7	33.6	5.3	11.5	6.0	12.6	1.1	0.2	86.1	・	
13 (2001)	100.0	24.1	20.6	32.6	5.7	10.6	6.4	14.6	1.3	0.2	84.0	・	
16 ('04)	100.0	23.4	21.9	32.7	6.0	9.7	6.3	17.0	1.4	0.2	81.5	・	
19 ('07)	100.0	25.0	22.1	31.3	6.3	8.4	6.9	18.8	1.5	0.2	79.5	・	
22 ('10)	100.0	25.5	22.6	30.7	6.5	7.9	6.8	21.0	1.5	0.2	77.4	・	
25 ('13)	100.0	26.5	23.2	29.7	7.2	6.6	6.7	23.2	1.6	0.2	75.0	・	
26 ('14)	100.0	27.1	23.3	28.8	7.1	6.9	6.8	24.2	1.5	0.2	74.1	・	
27 ('15)	100.0	26.8	23.6	29.4	7.2	6.5	6.5	25.2	1.6	0.2	73.0	・	
28 ('16)	100.0	26.9	23.7	29.5	7.3	5.9	6.7	26.6	1.4	0.2	71.8	・	
29 ('17)	100.0	27.0	24.0	29.5	7.2	5.8	6.5	26.2	1.5	0.2	72.1	・	

注：1)平成7年の数値は、兵庫県を除いたものである。
2)平成28年の数値は、熊本県を除いたものである。

図 1 世帯数と平均世帯人員の年次推移



注：1)平成7年の数値は、兵庫県を除いたものである。
2)平成23年の数値は、岩手県、宮城県及び福島県を除いたものである。
3)平成24年の数値は、福島県を除いたものである。
4)平成28年の数値は、熊本県を除いたものである。

2 65歳以上の者のいる世帯の状況

65歳以上の者のいる世帯は2378万7千世帯（全世帯の47.2%）となっている。

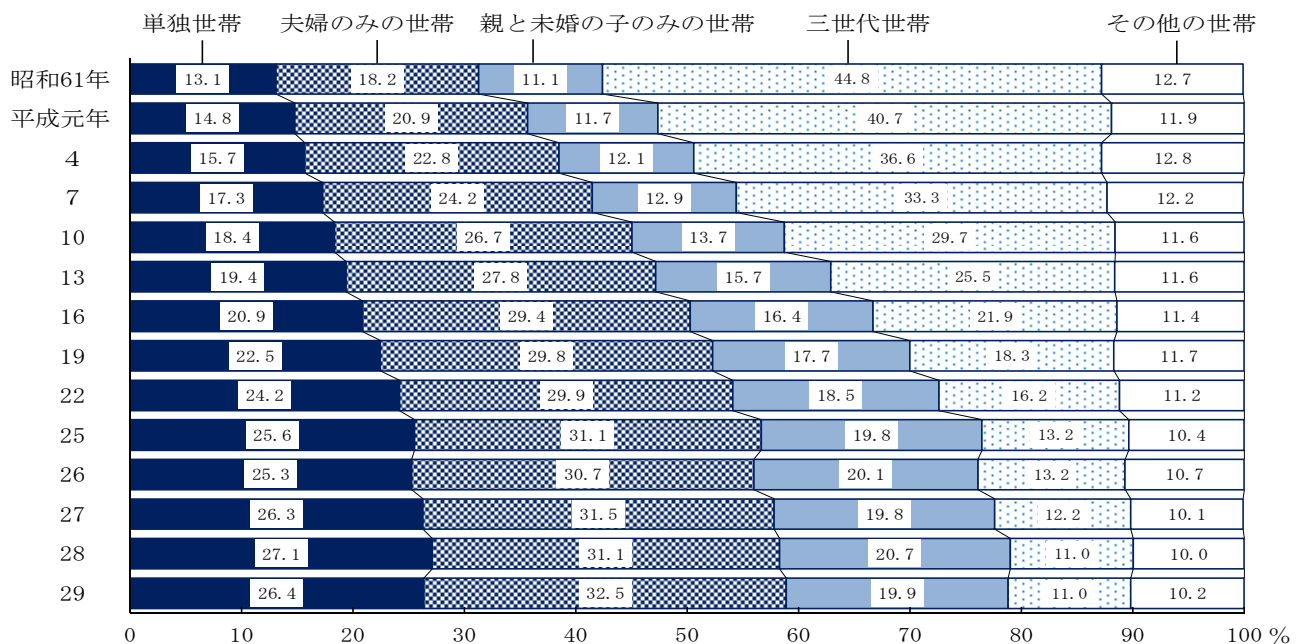
世帯構造をみると、「夫婦のみの世帯」が773万1千世帯（65歳以上の者のいる世帯の32.5%）で最も多く、次いで「単独世帯」が627万4千世帯（同26.4%）、「親と未婚の子のみの世帯」が473万4千世帯（同19.9%）となっている。（表2、図2）

表2 65歳以上の者のいる世帯の世帯構造の年次推移

年次	65歳以上の者のいる世帯	全世帯に占める割合(%)	単独世帯	夫婦のみの世帯	親と未婚の子のみの世帯	三世帯世帯	その他の世帯	(再掲) 65歳以上の者のみの世帯
推 計 数 (単位:千世帯)								
昭和61年(1986)	9 769	(26.0)	1 281	1 782	1 086	4 375	1 245	2 339
平成元年('89)	10 774	(27.3)	1 592	2 257	1 260	4 385	1 280	3 035
4('92)	11 884	(28.8)	1 865	2 706	1 439	4 348	1 527	3 666
7('95)	12 695	(31.1)	2 199	3 075	1 636	4 232	1 553	4 370
10('98)	14 822	(33.3)	2 724	3 956	2 025	4 401	1 715	5 597
13(2001)	16 367	(35.8)	3 179	4 545	2 563	4 179	1 902	6 636
16('04)	17 864	(38.6)	3 730	5 252	2 931	3 919	2 031	7 855
19('07)	19 263	(40.1)	4 326	5 732	3 418	3 528	2 260	8 986
22('10)	20 705	(42.6)	5 018	6 190	3 836	3 348	2 313	10 188
25('13)	22 420	(44.7)	5 730	6 974	4 442	2 953	2 321	11 594
26('14)	23 572	(46.7)	5 959	7 242	4 743	3 117	2 512	12 193
27('15)	23 724	(47.1)	6 243	7 469	4 704	2 906	2 402	12 688
28('16)	24 165	(48.4)	6 559	7 526	5 007	2 668	2 405	13 252
29('17)	23 787	(47.2)	6 274	7 731	4 734	2 621	2 427	13 197
構 成 割 合 (単位:%)								
昭和61年(1986)	100.0	・	13.1	18.2	11.1	44.8	12.7	23.9
平成元年('89)	100.0	・	14.8	20.9	11.7	40.7	11.9	28.2
4('92)	100.0	・	15.7	22.8	12.1	36.6	12.8	30.8
7('95)	100.0	・	17.3	24.2	12.9	33.3	12.2	34.4
10('98)	100.0	・	18.4	26.7	13.7	29.7	11.6	37.8
13(2001)	100.0	・	19.4	27.8	15.7	25.5	11.6	40.5
16('04)	100.0	・	20.9	29.4	16.4	21.9	11.4	44.0
19('07)	100.0	・	22.5	29.8	17.7	18.3	11.7	46.6
22('10)	100.0	・	24.2	29.9	18.5	16.2	11.2	49.2
25('13)	100.0	・	25.6	31.1	19.8	13.2	10.4	51.7
26('14)	100.0	・	25.3	30.7	20.1	13.2	10.7	51.7
27('15)	100.0	・	26.3	31.5	19.8	12.2	10.1	53.5
28('16)	100.0	・	27.1	31.1	20.7	11.0	10.0	54.8
29('17)	100.0	・	26.4	32.5	19.9	11.0	10.2	55.5

注：1) 平成7年の数値は、兵庫県を除いたものである。
 2) 平成28年の数値は、熊本県を除いたものである。
 3) 「親と未婚の子のみの世帯」とは、「夫婦と未婚の子のみの世帯」及び「ひとり親と未婚の子のみの世帯」をいう。

図2 65歳以上の者のいる世帯の世帯構造の年次推移



注：1) 平成7年の数値は、兵庫県を除いたものである。
 2) 平成28年の数値は、熊本県を除いたものである。
 3) 「親と未婚の子のみの世帯」とは、「夫婦と未婚の子のみの世帯」及び「ひとり親と未婚の子のみの世帯」をいう。

65歳以上の者のいる世帯のうち、高齢者世帯の世帯構造をみると、「夫婦のみの世帯」が643万5千世帯（高齢者世帯の48.7%）、「単独世帯」が627万4千世帯（同47.4%）となっている（表3、図3）。

「単独世帯」をみると、男は32.6%、女は67.4%となっている。

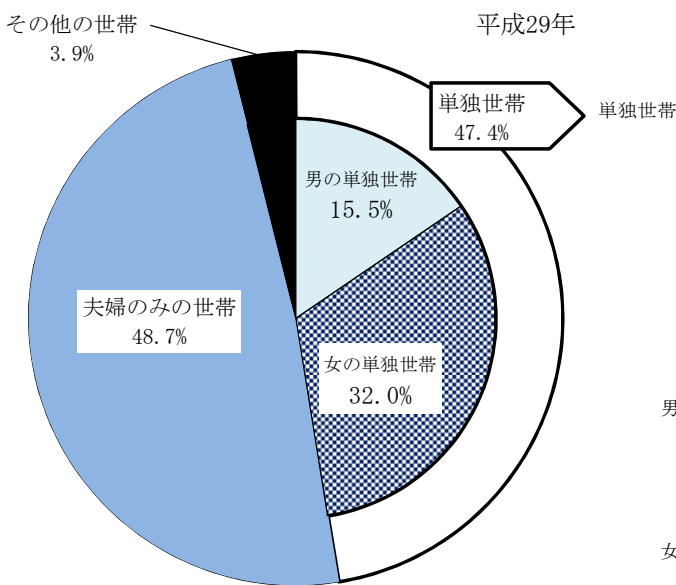
性別に年齢構成をみると、男は「65～69歳」が36.2%、女は「75～79歳」が21.8%で最も多くなっている。（図4）

表3 高齢者世帯の世帯構造の年次推移

年次	高齢者世帯	単独世帯	男の単独世帯	女の単独世帯	夫婦のみの世帯	その他の世帯
	推 計 数 (単位：千世帯)					
昭和61年 (1986)	2 362	1 281	246	1 035	1 001	80
平成元年 ('89)	3 057	1 592	307	1 285	1 377	88
4 ('92)	3 688	1 865	348	1 517	1 704	119
7 ('95)	4 390	2 199	449	1 751	2 050	141
10 ('98)	5 614	2 724	555	2 169	2 712	178
13 (2001)	6 654	3 179	728	2 451	3 257	218
16 ('04)	7 874	3 730	906	2 824	3 899	245
19 ('07)	9 009	4 326	1 174	3 153	4 390	292
22 ('10)	10 207	5 018	1 420	3 598	4 876	313
25 ('13)	11 614	5 730	1 659	4 071	5 513	371
26 ('14)	12 214	5 959	1 909	4 049	5 801	455
27 ('15)	12 714	6 243	1 951	4 292	5 998	473
28 ('16)	13 271	6 559	2 095	4 464	6 196	516
29 ('17)	13 223	6 274	2 046	4 228	6 435	514
	構 成 割 合 (単位：%)					
昭和61年 (1986)	100.0	54.2	10.4	43.8	42.4	3.4
平成元年 ('89)	100.0	52.1	10.0	42.0	45.0	2.9
4 ('92)	100.0	50.6	9.4	41.1	46.2	3.2
7 ('95)	100.0	50.1	10.2	39.9	46.7	3.2
10 ('98)	100.0	48.5	9.9	38.6	48.3	3.2
13 (2001)	100.0	47.8	10.9	36.8	49.0	3.3
16 ('04)	100.0	47.4	11.5	35.9	49.5	3.1
19 ('07)	100.0	48.0	13.0	35.0	48.7	3.2
22 ('10)	100.0	49.2	13.9	35.3	47.8	3.1
25 ('13)	100.0	49.3	14.3	35.1	47.5	3.2
26 ('14)	100.0	48.8	15.6	33.2	47.5	3.7
27 ('15)	100.0	49.1	15.3	33.8	47.2	3.7
28 ('16)	100.0	49.4	15.8	33.6	46.7	3.9
29 ('17)	100.0	47.4	15.5	32.0	48.7	3.9

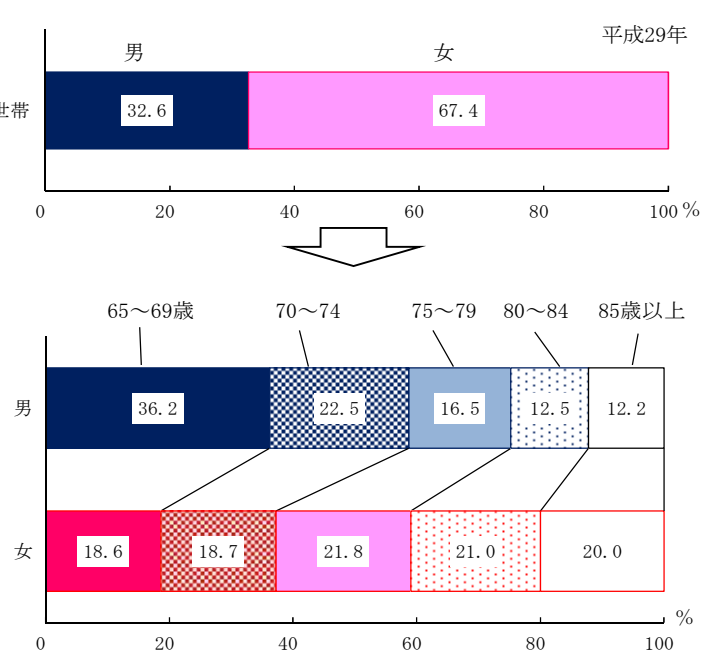
注：1) 平成7年の数値は、兵庫県を除いたものである。
 2) 平成28年の数値は、熊本県を除いたものである。
 3) 「その他の世帯」には、「親と未婚の子のみの世帯」及び「三世帯世帯」を含む。

図3 高齢者世帯の世帯構造



注：「その他の世帯」には、「親と未婚の子のみの世帯」及び「三世帯世帯」を含む。

図4 65歳以上の単独世帯の性・年齢構成



3 65歳以上の者の状況

65歳以上の者は3519万5千人となっている。

家族形態をみると、「夫婦のみの世帯」（夫婦の両方又は一方が65歳以上）の者が1416万6千人（65歳以上の者の40.3%）で最も多く、次いで「子と同居」の者が1324万3千人（同37.6%）、「単独世帯」の者が627万4千人（同17.8%）となっている。（表4）

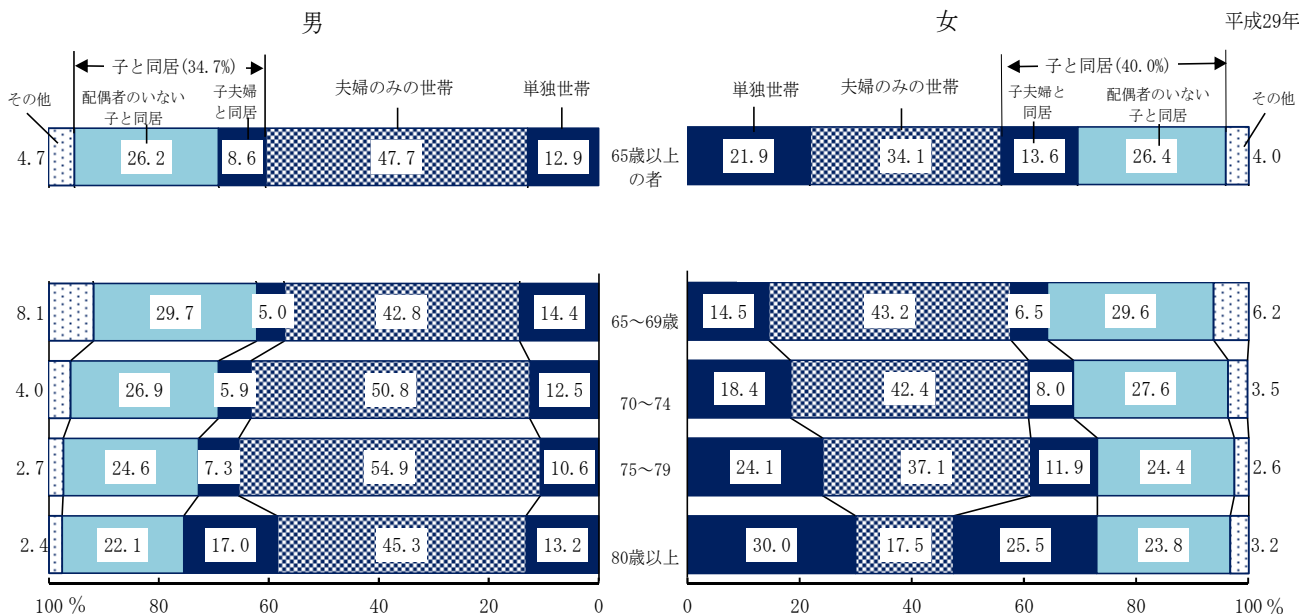
表4 65歳以上の者の家族形態の年次推移

年次	65歳以上の者	単独世帯	夫婦のみの世帯	子と同居	子夫婦と同居	配偶者のいない子と同居	その他の親族と同居	非親族と同居
推 計 数 (単位：千人)								
昭和61年(1986)	12 626	1 281	2 784	8 116	5 897	2 219	409	37
平成元年('89)	14 239	1 592	3 634	8 539	6 016	2 524	445	29
4('92)	15 986	1 865	4 410	9 122	6 188	2 934	549	41
7('95)	17 449	2 199	5 125	9 483	6 192	3 291	611	31
10('98)	20 620	2 724	6 669	10 374	6 443	3 931	816	36
13(2001)	23 073	3 179	7 802	11 173	6 332	4 841	878	41
16('04)	25 424	3 730	9 151	11 571	5 995	5 576	916	55
19('07)	27 584	4 326	10 122	12 034	5 406	6 629	1 056	45
22('10)	29 768	5 018	11 065	12 577	5 203	7 374	1 081	27
25('13)	32 394	5 730	12 487	12 950	4 498	8 452	1 193	33
26('14)	34 326	5 959	13 043	13 941	4 728	9 213	1 339	44
27('15)	34 658	6 243	13 467	13 526	4 347	9 179	1 370	52
28('16)	35 315	6 559	13 721	13 570	4 034	9 536	1 420	44
29('17)	35 195	6 274	14 166	13 243	3 988	9 255	1 454	58
構 成 割 合 (単位：%)								
昭和61年(1986)	100.0	10.1	22.0	64.3	46.7	17.6	3.2	0.3
平成元年('89)	100.0	11.2	25.5	60.0	42.2	17.7	3.1	0.2
4('92)	100.0	11.7	27.6	57.1	38.7	18.4	3.4	0.3
7('95)	100.0	12.6	29.4	54.3	35.5	18.9	3.5	0.2
10('98)	100.0	13.2	32.3	50.3	31.2	19.1	4.0	0.2
13(2001)	100.0	13.8	33.8	48.4	27.4	21.0	3.8	0.2
16('04)	100.0	14.7	36.0	45.5	23.6	21.9	3.6	0.2
19('07)	100.0	15.7	36.7	43.6	19.6	24.0	3.8	0.2
22('10)	100.0	16.9	37.2	42.2	17.5	24.8	3.6	0.1
25('13)	100.0	17.7	38.5	40.0	13.9	26.1	3.7	0.1
26('14)	100.0	17.4	38.0	40.6	13.8	26.8	3.9	0.1
27('15)	100.0	18.0	38.9	39.0	12.5	26.5	4.0	0.1
28('16)	100.0	18.6	38.9	38.4	11.4	27.0	4.0	0.1
29('17)	100.0	17.8	40.3	37.6	11.3	26.3	4.1	0.2

注：1)平成7年の数値は、兵庫県を除いたものである。
2)平成28年の数値は、熊本県を除いたものである。

性・年齢階級別にみると、年齢が高くなるにしたがって男は「子夫婦と同居」の割合が高くなっており、女は「単独世帯」と「子夫婦と同居」の割合が高くなっている（図5）。

図5 性・年齢階級別にみた65歳以上の者の家族形態



注：「その他」とは、「その他の親族と同居」及び「非親族と同居」をいう。

4 児童のいる世帯の状況

児童のいる世帯は1173万4千世帯で全世帯の23.3%となっており、児童が「1人」いる世帯は520万2千世帯（全世帯の10.3%、児童のいる世帯の44.3%）、「2人」いる世帯は493万7千世帯（全世帯の9.8%、児童のいる世帯の42.1%）となっている。

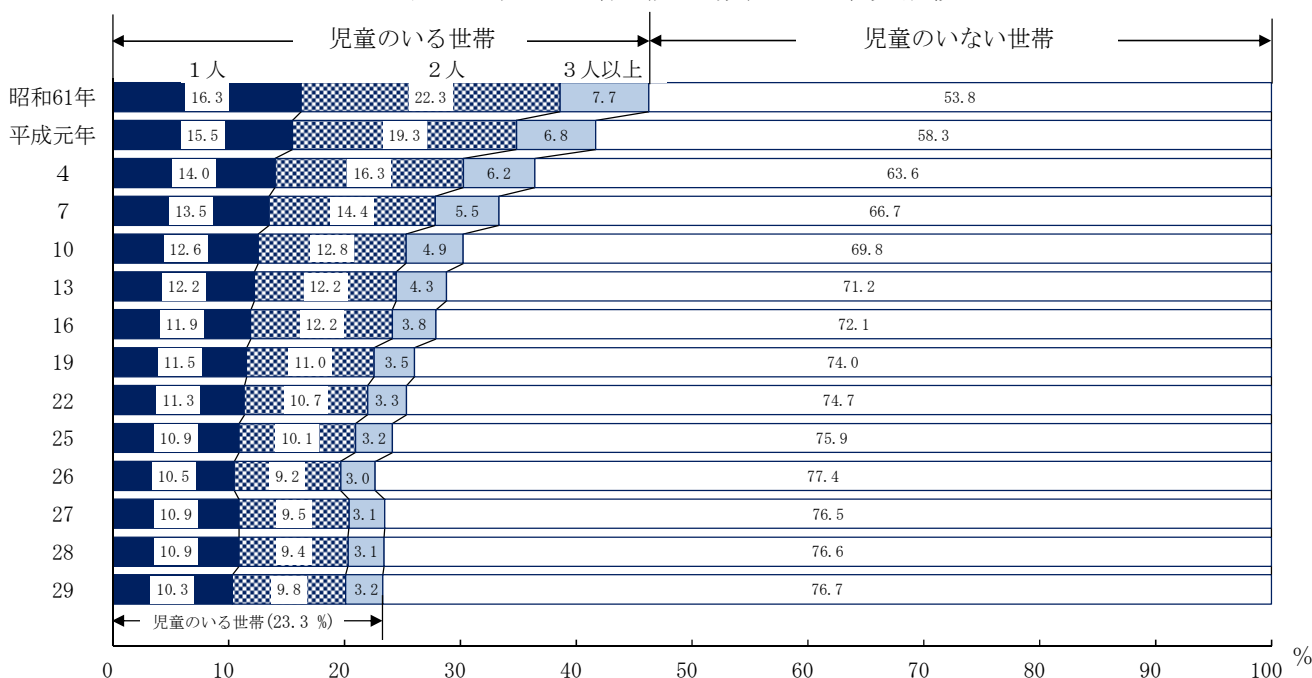
世帯構造をみると、「夫婦と未婚の子のみの世帯」が881万4千世帯（児童のいる世帯の75.1%）で最も多く、次いで「三世帯世帯」が166万5千世帯（同14.2%）となっている。（表5、図6）

表5 児童数別、世帯構造別児童のいる世帯数及び平均児童数の年次推移

年次	児童のいる世帯	全世帯に占める割合(%)	児童数			世帯構造					児童のいる世帯の平均児童数
			1人	2人	3人以上	核家族世帯	夫婦と未婚の子のみの世帯	ひとり親と未婚の子のみの世帯	三世帯世帯	その他の世帯	
推計数 (単位：千世帯)											
昭和61年(1986)	17 364	(46.2)	6 107	8 381	2 877	12 080	11 359	722	4 688	596	1.83
平成元年('89)	16 426	(41.7)	6 119	7 612	2 695	11 419	10 742	677	4 415	592	1.81
4('92)	15 009	(36.4)	5 772	6 697	2 540	10 371	9 800	571	4 087	551	1.80
7('95)	13 586	(33.3)	5 495	5 854	2 237	9 419	8 840	580	3 658	509	1.78
10('98)	13 453	(30.2)	5 588	5 679	2 185	9 420	8 820	600	3 548	485	1.77
13(2001)	13 156	(28.8)	5 581	5 594	1 981	9 368	8 701	667	3 255	534	1.75
16('04)	12 916	(27.9)	5 510	5 667	1 739	9 589	8 851	738	2 902	425	1.73
19('07)	12 499	(26.0)	5 544	5 284	1 671	9 489	8 645	844	2 498	511	1.71
22('10)	12 324	(25.3)	5 514	5 181	1 628	9 483	8 669	813	2 320	521	1.70
25('13)	12 085	(24.1)	5 457	5 048	1 580	9 618	8 707	912	1 965	503	1.70
26('14)	11 411	(22.6)	5 293	4 621	1 497	9 013	8 165	848	1 992	405	1.69
27('15)	11 817	(23.5)	5 487	4 779	1 551	9 556	8 691	865	1 893	367	1.69
28('16)	11 666	(23.4)	5 436	4 702	1 527	9 386	8 576	810	1 717	564	1.69
29('17)	11 734	(23.3)	5 202	4 937	1 594	9 698	8 814	885	1 665	371	1.71
構成割合 (単位：%)											
昭和61年(1986)	100.0	・	35.2	48.3	16.6	69.6	65.4	4.2	27.0	3.4	・
平成元年('89)	100.0	・	37.2	46.3	16.4	69.5	65.4	4.1	26.9	3.6	・
4('92)	100.0	・	38.5	44.6	16.9	69.1	65.3	3.8	27.2	3.7	・
7('95)	100.0	・	40.4	43.1	16.5	69.3	65.1	4.3	26.9	3.7	・
10('98)	100.0	・	41.5	42.2	16.2	70.0	65.6	4.5	26.4	3.6	・
13(2001)	100.0	・	42.4	42.5	15.1	71.2	66.1	5.1	24.7	4.1	・
16('04)	100.0	・	42.7	43.9	13.5	74.2	68.5	5.7	22.5	3.3	・
19('07)	100.0	・	44.4	42.3	13.4	75.9	69.2	6.8	20.0	4.1	・
22('10)	100.0	・	44.7	42.0	13.2	76.9	70.3	6.6	18.8	4.2	・
25('13)	100.0	・	45.2	41.8	13.1	79.6	72.0	7.5	16.3	4.2	・
26('14)	100.0	・	46.4	40.5	13.1	79.0	71.6	7.4	17.5	3.6	・
27('15)	100.0	・	46.4	40.4	13.1	80.9	73.6	7.3	16.0	3.1	・
28('16)	100.0	・	46.6	40.3	13.1	80.5	73.5	6.9	14.7	4.8	・
29('17)	100.0	・	44.3	42.1	13.6	82.7	75.1	7.5	14.2	3.2	・

注：1) 平成7年の数値は、兵庫県を除いたものである。
2) 平成28年の数値は、熊本県を除いたものである。
3) 「その他の世帯」には、「単身世帯」を含む。

図6 児童の有（児童数）無の年次推移



注：1) 平成7年の数値は、兵庫県を除いたものである。
2) 平成28年の数値は、熊本県を除いたものである。

児童のいる世帯における末子の母の仕事の状況をみると、「仕事あり」の割合は70.8%であり、上昇傾向となっている（表6）。

表6 末子の母の仕事の状況の年次推移

年次	総数	仕事あり	正規の	非正規の	その他	仕事なし
			職員・	職員・		
従業員						
推計数（単位：千世帯）						
平成16年（2004）	12 542	7 109	2 115	3 286	1 707	5 433
19（'07）	12 058	7 158	1 968	3 553	1 637	4 900
22（'10）	11 945	7 190	2 019	3 731	1 439	4 756
25（'13）	11 711	7 384	2 269	4 056	1 059	4 326
26（'14）	11 027	7 243	2 299	3 849	1 095	3 784
27（'15）	11 539	7 853	2 590	4 292	972	3 686
28（'16）	11 221	7 536	2 464	4 068	1 004	3 685
29（'17）	11 432	8 098	2 829	4 230	1 039	3 334
構成割合（単位：%）						
平成16年（2004）	100.0	56.7	16.9	26.2	13.6	43.3
19（'07）	100.0	59.4	16.3	29.5	13.6	40.6
22（'10）	100.0	60.2	16.9	31.2	12.1	39.8
25（'13）	100.0	63.1	19.4	34.6	9.0	36.9
26（'14）	100.0	65.7	20.9	34.9	9.9	34.3
27（'15）	100.0	68.1	22.4	37.2	8.4	31.9
28（'16）	100.0	67.2	22.0	36.3	8.9	32.8
29（'17）	100.0	70.8	24.7	37.0	9.1	29.2

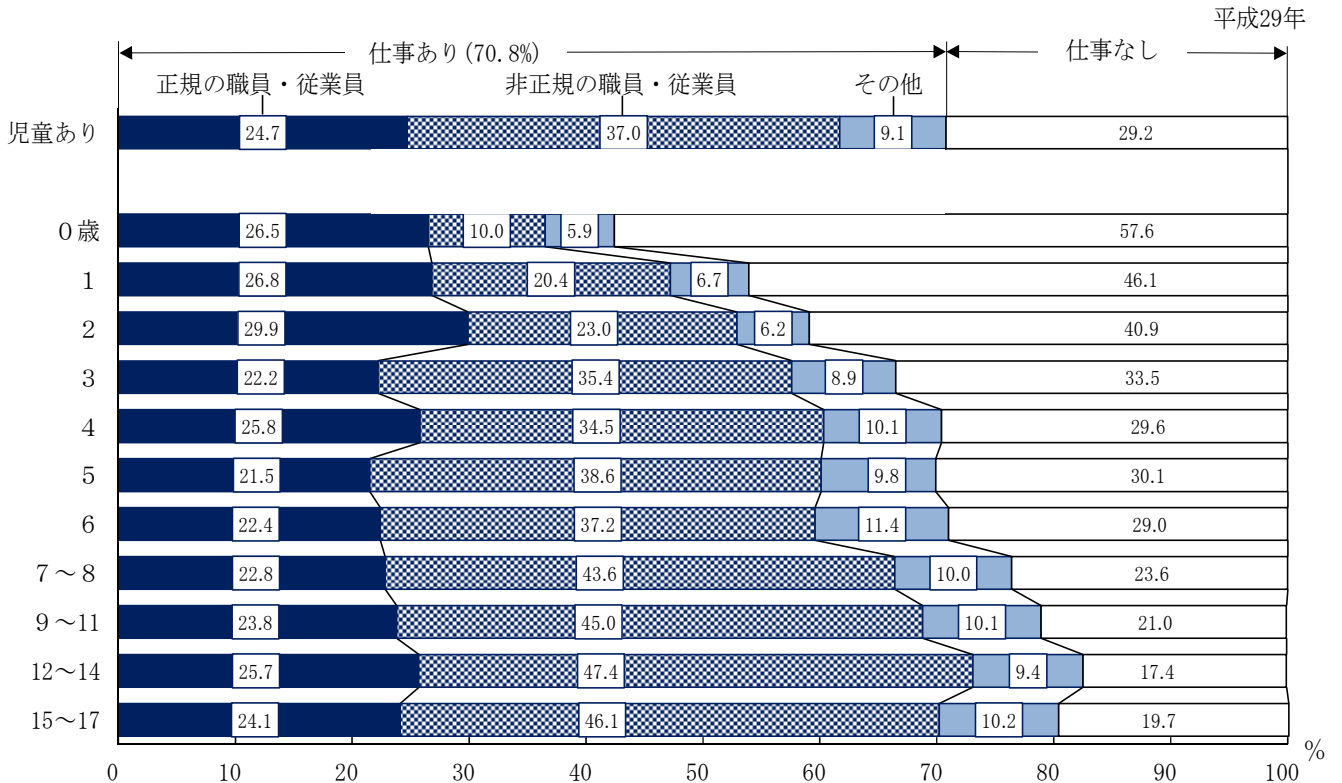
注：1) 平成28年の数値は、熊本県を除いたものである。

2) 「末子の母のいない世帯」、母の「仕事の有無不詳」を含まない。

3) 「その他」には、会社・団体等の役員、自営業主、家族従業者、内職、その他、勤めか自営か不詳及び勤め先での呼称不詳を含む。

母の仕事の状況について、末子の年齢階級別にみると、末子の年齢が高くなるにしたがって「非正規の職員・従業員」の母の割合が高くなる傾向にある（図7）。

図7 末子の年齢階級別にみた母の仕事の状況



注：1) 「末子の母のいない世帯」、母の「仕事の有無不詳」を含まない。

2) 「その他」には、会社・団体等の役員、自営業主、家族従業者、内職、その他、勤めか自営か不詳及び勤め先での呼称不詳を含む。